

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	福祉とスポーツ	2	梶田 美奈子	
平成25年度以前	福祉とスポーツ	2		
教職				教職
授業の到達目標及びテーマ ○テーマ:福祉とスポーツの関係、障害者とスポーツ、高齢者スポーツ、国際支援とスポーツ ○到達目標 ・福祉とスポーツについての基本的な概念、福祉におけるスポーツの意義について理解する ・障がい者、高齢者とスポーツの関わりについて、その歴史的経緯、現状、課題を理解する ・福祉とスポーツの今後について、どのような方向性を見いだせるのか、また解決すべき課題は何かについて、自分なりの意見をもつことができる				言語 共通
授業の概要 スポーツは今や福祉という観点からも重要な意味をもつようになった。本講義では、主として障がい者スポーツ、高齢者スポーツを福祉の観点からとらえ、それが人々の生活の充実、社会的課題の解決にどのように寄与するのか、またそのための条件や課題は何かについてを学び、今後の展望について考える。できるだけ具体的な事例を用い、また映像を利用することにより、理解を促進する。さらに、ただ現状について知識として学ぶだけではなく、今後どのようにスポーツと福祉を結びつけられるか、発展させられるかという点について、自分なりに考えられるようにする。				専門基礎
授業計画 第1回:イントロダクション 第2回:「スポーツ」と「福祉」の概念 第3回:「障がい」「障がい者」とは何か 第4回:「障がい者」の壁 第5回:「障がい者」とスポーツの歴史 第6回:「障がい者」スポーツの考え方 第7回:「障がい者」スポーツの競技化 第8回:パラリンピックの歴史 第9回:パラリンピックの課題 第10回:「障がい者」を支える環境 第11回:「障がい者」を支える仕事 第12回:「高齢者」とスポーツ 第13回:「高齢者」スポーツの現状と課題 第14回:国際支援におけるスポーツ 第15回:まとめ 定期試験				法律一般 政治行政 経営法務 スポーツ福祉
テキスト 毎回、講義ごとにレジュメ、資料を配布する				25年度以前 スポーツ福祉コース
参考書・参考資料等 講義の中で、適宜紹介する				
学生に対する評価 テーマごとのリアクションペーパーおよび定期試験によって評価する				